

## 第 2 4 回教育研究評議会議事要録

1 日 時 平成 1 7 年 1 2 月 2 2 日 ( 木 ) 1 3 : 3 0 ~ 1 5 : 4 5

2 場 所 事務局第 1 会議室

### 3 議 事

#### (1) 中期計画の別表(収容定員)の変更について

議長から、中期計画の別表(収容定員)の変更について審議の提案があった。引き続き、理事(企画担当)から、平成 1 8 年度概算要求等が認められたことにより、収容定員の増減を伴うものについては中期計画の別表(収容定員)を連動して変更する必要がある旨の説明があった後、資料 1 に基づき、同表の変更箇所について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、本件については、経営協議会においても現在文書で審議願っている旨と、1 月 1 0 日開催の役員会で議決後、文部科学省へ提出する旨の説明が加えられた。

#### (2) 長崎大学学則及び長崎大学大学院学則の一部改正について

議長から、長崎大学学則及び長崎大学大学院学則の一部改正について審議の提案があった。引き続き、理事(教育・情報担当)から、資料 2 - 1 及び資料 2 - 2 に基づき、学校教育法施行規則の一部改正に伴い、本学の学部及び大学院における入学資格等を整備するための改正である旨と、両学則の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

#### (3) 長崎大学授業料、入学料、検定料及び寄宿料徴収規程の一部改正について

議長から、長崎大学授業料、入学料、検定料及び寄宿料徴収規程の一部改正について審議の提案があった。引き続き、理事(財務担当)から、資料 3 に基づき、大学院において社会人学生が転入学する際に入学料及び検定料を徴収しないこととする大学間協定に基づき転入学を希望する者については、入学料及び検定料を徴収しないこととするための改正である旨と、本規程の改正内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

#### (4) 長崎大学教育研究プロジェクト拠点規則の制定について

議長から、長崎大学教育研究プロジェクト拠点規則の制定について審議の提案があった。引き続き、理事(研究・国際交流担当)から、資料 4 に基づき、本学における教育研究プロジェクト等の推進を目的として国内外に設置する拠点に関し必要な事項を定めるための制定である旨と、本規則の内容について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

なお、同理事から、海外拠点に係る人事関係の学内規則等については今後速やかに制定等を行う旨と、外国の拠点施設に勤務する職員（在外職員）に支給する在勤手当の概略について説明があり、加えて、外国の拠点施設に勤務する職員及び家族に係る保険等については、今後の検討課題である旨の説明があった。

- (5) 文部科学省「大学国際戦略本部強化事業における本学の国際戦略の策定」について  
議長から、文部科学省「大学国際戦略本部強化事業における本学の国際戦略の策定」について審議の提案があった。引き続き、理事（研究・国際交流担当）から、本件については、11月25日開催の教育研究評議会において原案を提示し、各部局に持ち帰り検討願ひ、意見等があれば12月16日までに文書で提出するよう依頼していた旨と、期限までに各部局等から特段の意見は提出されていないことの説明があった後、資料5に基づき、一部字句を整備する箇所について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

- (6) 教員の人事について  
（教員の人事に関する案件のため非公開）

#### 4 報告事項

- (1) 大学の国際化に関するシンポジウム（仮題）等の開催について  
理事（研究・国際交流担当）から、資料7に基づき、平成18年1月24日（火）開催の国際連携研究戦略本部運営会議に関する報告と、1月23日（月）開催の「大学の国際化に関するシンポジウム（仮題）」について案内があった。

次に、国際連携研究戦略本部の松山助教授から、1月12日（木）開催の「J B I C（国際協力銀行）連携セミナー（第6回国際連携セミナー）」について案内があった。

- (2) 附属図書館学生懇談会等について

附属図書館長から、資料8に基づき、附属図書館学生懇談会等に関する報告と、電子ジャーナルに関する検討状況について報告があった。

- (3) その他

##### ア 評価基礎データベースの運用について

理事（企画担当）から、12月16日開催の連絡調整会議において、評価基礎データベースに関し、認証評価及び法人評価だけでなく広く大学運営に活用することについて協議したところ、各部局等から特に異論はなかったことから、次回の教育研究評議会において、基本方針として評価基礎データベースの活用の枠を広げることについて審議願ひたい旨の発言があった。

イ 坂本キャンパスのハード面の整備について

兼松評議員から，附属病院の改修工事等を機会に，薬学部の坂本キャンパスへの移転について全学的に検討願いたい旨の発言があった。

これを受けて，薬学部が坂本キャンパスに移転することについては，基本的に了解されていたこと，大学全体での検討と医歯薬学総合研究科としての検討を並行して行う必要があること，薬学部の坂本キャンパスへの移転の実現に向けてのランドデザインを検討する必要があることなどについて意見交換があった後，他の部局の将来計画等とも関連するため，連絡調整会議等において全学的に検討することとなった。

ウ 1月及び2月の教育研究評議会の開催日時について

総務課長から，1月及び2月の教育研究評議会の開催日時について連絡があった。

以 上